

学校再編についての意見交換会（町内小中学校教頭を対象に）

実施日時：平成28年11月14日（月）午前9時15分～10時

実施場所：小牛田中学校図書室

出席者：町内小中学校教頭8人

- ・保護者の間では、中学校については統合することを前提に考えているようだ。
- ・どこに新しい中学校が建つのか、そこが一番の関心事ではないだろうか。
- ・保護者の間では、中総体がどうなるのか、それぞれの学校にいる部活の外部コーチがうまく融合できるか、正選手になれない生徒も発生するのではないか、という部活動にまつわる話題が多く出されているようだ。
- ・保護者は、中学校だけではなく小学校の統合についても関心を示しているようだ。中学校の再編が決まれば、小学校の統合についても具体的な説明をして欲しい。
- ・籠岳中学校では、行政が一方的に進めようとしたが住民の反対が大きくなり一度取り下げになった。しかし、その後も生徒数の減少が進んだことによって、PTA自らがアンケートを実施するなど、PTAが主体的になって涌谷中学校との統合につながっていった。行政が一方的に進めるのではなく、住民の意見を十分に大事にし、住民の理解を得た上で進めていかなければならない。
- ・一部の父兄の意見として、現在の小規模の小学校から人数の多い中学校に進学することへの不安があるようだ。
- ・すでに制服のメーカーの営業が学校に来ている。
- ・やはり保護者は、新しく建設する場所への関心と通学手段への心配が大きいようだ。例えば、バスに乗り遅れた場合の家族の送り迎えが負担になるのではないか、週末（土・日）のスクールバスの運行はあるのか、など具体的な心配をしているようだ。

以上